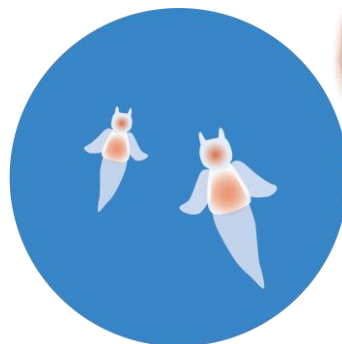


2025 年度

神戸大学サイエンスショップ科学講座

つるかぶと科学教室



参加
無料

会 場：神戸大学人間発達環境学研究科（鶴甲第二キャンパス）

B棟教室（B101）

定 員：各回 20 名程度（参加無料）

申込み：各回、申し込みフォーム（難しい場合は電子メールまたはFAX）でお申し込み

主 催：神戸大学サイエンスショップ

講 師：新井敏夫（神戸大学サイエンスショップ学外研究員）

回	開催日時	テーマ
1	2月18日（水） 13：00～15：00	電気の歴史 ～電気の発見から～
2	3月4日（水） 13：00～15：00	極地の科学 ～北極 VS 南極～
3	3月26日（木） 13：00～15：00	分類の科学 ～動物編～

日程、会場は変更になることがあります

お申込み・お問い合わせ：

神戸大学サイエンスショップ

申し込みフォーム



E-mail：hudev-ss-stf@edu.kobe-u.ac.jp

※1 月からメールアドレスが変更になりました

FAX：078-803-7979



講師：新井敏夫（神戸大学サイエンスショップ学外研究員）

第1回

2月18日（水）

13:00～15:00

電気の歴史

～電気の発見から～

ライフラインの1つであり、私たちの暮らしに欠かせない電気。明かりに冷暖に調理に、さらには通信にと様々な使われ方をしています。夜に活動できるのも、夏や冬に快適に過ごせるのも、レンジでチンですぐ食べられるのもグルメやトレンドを検索できるのも全部電気のおかげです。こんな万能な電気とのつきあいはいったいつから始まって、どのように深まっていったのでしょうか。電気の発見から発生や利用まで、その道のりを辿っていきましょう。

第2回

3月4日（水）

13:00～15:00

極地の科学

～北極 VS 南極～

地球は私たち生物にとってとても暮らしやすい星ですが、それでも場所によって暑すぎたり寒すぎたり、乾燥しすぎるために住みにくい地域もあります。その中でも北の果てと南の果てである北極、南極は長く人類未踏の地として神秘のヴェールに包まれてきました。ロマンあふれるその地はいったいどんな場所で、どんな生物が暮らしているのでしょうか。北極と南極を比べながら、地球の果てに思いをはせてみましょう。

第3回

3月26日（木）

13:00～15:00

分類の科学

～動物編～

初めて名前を知った生き物を図鑑などで調べると、なんの仲間かわかります。それによって私たちは見たこともない生き物の性質が大まかにわかるのですが、中には分類とイメージがずれて感じることもあります。貝殻のない貝や、海を魚のように泳ぐ獣などです。彼らはどうしてその仲間に分類されているのでしょうか。分類の基準やしくみを調べながら、動物の仲間わけの不思議にせまっていきましょう。

受講のご案内（各回事前予約制）

受講料：無料 定員：各回 20 名程度（事前予約・先着順）

予約方法：申し込みフォーム（QRコード）からお申し込みください。

（フォームでの申し込みが難しい場合は、電子メール、またはFAXにてお名前とご希望の回をお知らせください。）
お送りいただいた個人情報本講座開催の目的でのみ利用いたします。

当日のご案内

時間 13:00～15:00

会場：神戸大学人間発達環境学研究科
（鶴甲第二キャンパス）B101

神戸大学サイエンスショップ

E-mail：hudev-ss-stf@edu.kobe-u.ac.jp（※1月からメールアドレスが変更になりました）

FAX：078-803-7979